

施策評価シート

施策コード	5103	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
施策名	商業・サービス業の振興	所属名 経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○本市の商業・サービス業の現状は、年間販売額、事業所数等とも減少傾向にあることを踏まえ、特に落ち込みが顕著な中心市街地や新市域の商業集積地等における空き店舗対策、新規創業・開業支援等に取り組むことにより、地域内の賑わい創出、商業活性化を図る必要があります。○市場外流通やインターネット販売の拡大等、商品流通システムの変化により、卸売業全般の経営が厳しい状況にあることを踏まえ、公設卸売市場や卸売業界全般における施設整備等による機能強化や事業再編等による経営基盤強化に取り組むことにより、地域内の商品供給の安定化を図る必要があります。○鳥取自動車道の全線開通により、関西、山陽、四国地域等との交通アクセスが飛躍的に向上したことを踏まえ、あらゆる媒体を活用したシティセールスと観光資源のブラッシュアップに取り組むことにより、地元製品の販路拡大及び交流人口の拡大を図る必要があります。○人口減少・高齢化への対応をはじめ、多くの社会課題、地域課題が顕在化していることを踏まえ、ソーシャル・コミュニティビジネスの起業支援等に取り組むことにより、新たな経済活動の喚起及びこれら課題の解決を図る必要があります。</p>
めざす方向	<p>中心市街地及び新市域の各地域生活拠点における商業・サービス機能を充実することにより、地域の賑わいの創出、市民の利便性確保、地域コミュニティの維持を図るとともに、高速交通網を活かすことにより市外との物流・交流人口の拡大を図ることで、地域経済の活性化・雇用の創出を図ります。</p>
達成するための対策・手段	<p>○中心市街地等の商業の活性化 ○物産振興 ○観光関連産業の振興 ○卸売業の振興 ○新規創業・開業（ソーシャル・コミュニティビジネス）支援</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	起業件数	件	目標	20	25	25	25	25
				実績	31	67	61	0	0
				目標達成率	155%	268%	244%		
		(指標の説明) ソーシャル・ビジネスやコミュニティビジネスの起業及び商業振興支援等により起業した事業者数(基準値はH21年度)							
	2	インターネットショップ出店累計数	店	目標	250	400	500	500	500
				実績	91	124	145	0	0
				目標達成率	36%	31%	29%		
	(指標の説明) 平成23年4月開設の鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市(いち)」への出店累計数								
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	4,510,501	194,450	174,160	0	0

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>商業・サービス業振興の取組として、商店街にきわい形成促進事業(助成10件)、大型空き店舗対策事業(助成1件)、商店街イベント開催支援事業(助成9件)、チャレンジショップ事業(2名卒業)、など中心市街地商業の活性化、賑わいづくりの取組を行いました。 また、ソーシャル・コミュニティビジネス支援、商業振興支援等により61件の起業があったほか、インターネットショップとっとり市の出店拡大と販売促進に取り組ましました。</p>
---	--

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>本市の産業別就業者数は、サービス業・商業等の第3次産業が65%を占めており、商業・サービス業等の振興は地域経済活性化の上で不可欠です。そのため、地域内経済循環の活発化を図る取組を強化するとともに、商品・製品のブランド化の向上により国内外に打って出る取組の促進・支援や人を本市へ呼び込む施策を進めています。また、ソーシャル・コミュニティビジネスや起業の取組を支援しながら雇用創造や若者定着を推進していきます。</p>

7. 市民アンケートに対する方向性

市民アンケートに対する方向性	<p>【重要度：13位、満足度：26位、ニーズ度：5位】</p> <p>●ニーズ度が高く、満足度が低いことから、満足度の向上を図るための改善を優先して行う必要がある。</p>
----------------	---

事務事業評価シート

事務事業コード	002248	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	大型空き店舗対策事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 大型空き店舗入居促進補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	大型空き店舗対策事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-06

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者等
意図 (どのような状態にするために)	中心市街地内の大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化
手段 (どうするのか)	空き店舗の活用に必要な経費の一部(改装費・家賃等)を補助する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成24年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成25年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成26年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	平成27年度 中心市街地内の大型空き店舗(35坪以上)へのテナント誘致	
	年度別実績	2件	3件	1件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	8,375	11,371	8,729	0	8,000	
	直接経費 A	8,000	11,000	8,000	0	8,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	3,000	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	8,000	11,000	5,000	0	8,000	
人件費 B	375	371	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	誘致したテナント数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			件	目標	2	2	2	2	2	
			実績	2	3	1	0	0		
	(指標の説明) 大型空き店舗に入居するテナント数									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 4203・5103・5104</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P237(経010)</p> <p>【事業の概要】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出と商業振興を図る。 1. 商店街テナントマッチング事業(受託者:鳥取市中心市街地活性化協議会) 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 2. 大型空き店舗入居促進補助金 上記1の事業により、当該物件への入居が内定した事業者等に対し、商業施設等としての活用に要する経費の一部を補助。 (1) 補助対象経費:賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など (2) 補助率3/4(限度額:300万円)</p> <p>【事業の成果】 ・H23年度:2件 ・H24年度:3件 H25年度:1件</p> <p>【今後の課題・方向性】 より事業効果を高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	誘致したテナント数	100%	150%	50%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	大型空き店舗の活用は、周辺への波及効果が大きい反面、初期投資がかかり過ぎる等の理由から民間単独での取り組みがなかなか期待できないことから、行政の関与が必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	大型空き店舗が活用されることにより、雇用の創出、周辺歩行者通行量の増加、近隣の他の空き店舗の解消につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	中心市街地の関係者等で構成される「鳥取市中心市街地活性化協議会」が中心となって事業を実施することにより、関係者間の連絡調整や合意形成が円滑に行われており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象者は、一定のリスクを踏まえたうえで中心市街地に出店する意欲ある事業者等であり、かつ、審査会において事業計画等の妥当性が認められた者であることから、適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、民間事業者等に対し、必要な支援を行っていくことにより、中心市街地での大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化を図っていく。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002247	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	商店街にぎわい形成促進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 鳥取市商業振興補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	商店街にぎわい形成促進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者、商店街振興組合、任意の商店会、鳥取市中心市街地活性化協議会、NPO
意図 (どのような状態にするために)	中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。
手段 (どうするのか)	空き店舗活用、商業振興に関する活動費、公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・防犯カメラ	平成24年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む)	平成25年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む)	平成26年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む)	平成27年度 ・空き店舗解消 ・商業振興活動支援 ・環境整備(防犯カメラ含む)	
	年度別実績	7件 ・空き店舗4件 ・活動支援3件	12件 ・空き店舗9件 ・活動支援3件	10件 ・空き店舗7件 ・活動支援1件 ・環境整備2件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,806	10,298	5,549	0	7,000	
	直接経費 A	4,431	9,927	4,820	0	7,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,431	9,927	4,820	0	7,000		
人件費 B	375	371	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施した事業数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			件	目標	8	8	8	8	8	
			実績	7	12	10	0	0		
	(指標の説明) 空き店舗への入居件数や商店街の販売促進のための共同活動事業数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 4203・5103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P237(経009)</p> <p>【事業の概要】 商店街の空き店舗対策や賑わいの創出、環境整備を図る活動を推進することにより、中心市街地の商業活性化を図る。 (1) 空き店舗対策事業 中心市街地内の空き店舗を商業、または非商業施設として活用する事業に要する経費の一部を補助する。 (2) 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり事業や、販売促進、調査、その他商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 (3) 環境整備事業 商店街の良好な環境整備に要する経費の一部を補助する。 (4) 空き店舗改修支援事業 家主と商店街との連携による空き店舗へのテナント誘致活動や、店舗改修に要する経費の一部を補助する。</p> <p>【事業の成果】 ・H23年度：7件 ・H24年度：12件 ・H25年度：10件</p> <p>【今後の課題・方向性】 より事業効果を高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	実施した事業数	88%	150%	125%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	商店街振興組合等は、中心市街地の賑わい創出や商業振興の取り組みを進めるうえで大きな役割を担っている反面、財政基盤は非常に脆弱であることから、活動の継続性を担保するうえで市の関与が必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	中心市街地における空き店舗の解消、個店への集客と回遊性の創出、来街者にとって安全・安心・快適な環境の整備につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	「鳥取市中心市街地活性化協議会」をはじめ、関係団体等が連携を図りつつ、役割分担をしながら事業を実施しており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	対象者は、一定のリスクを踏まえたうえで出店する意欲的、かつ審査会で事業の妥当性が認められた事業者や、中心市街地において公共的な役割を担う商店街振興組合等であり、適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、意欲のある事業者等に対する支援を行っていくことにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002249	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	商店街イベント支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成 9年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市補助金等交付規則 鳥取市 商業振興補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	商店街イベント助成事業費			予算事業コード	01-06-01-02-25-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商店街振興組合、任意の商店会、協同組合
意図 (どのような状態 にするために)	中心市街地の賑わい創出、商業の振興、地域コミュニティの醸成
手段 (どうするのか)	販売促進等を目的としたイベント開催に要する経費の一部を補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 ・イベント数5件	平成24年度 ・イベント数5件	平成25年度 ・イベント数8件	平成26年度 ・イベント数8件	平成27年度 ・イベント数8件	
	年度別実績	・11件	・10件	・9件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,674	6,922	7,165	0	6,493	
	直接経費 A	6,299	6,551	6,436	0	6,493	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	6,299	6,551	6,436	0	6,493
人件費 B	375	371	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		イベント数	件	目標	5	5	8	8	8	
			実績	11	10	9	0	0		
	(指標の説明) 商業振興や地域コミュニティの醸成に資するイベント数									
	2		目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0			
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 3203・5102</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P237(経011)</p> <p>【事業の概要】 商店街振興組合等が実施するイベント開催等を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興、地域コミュニティの醸成を図る。 1. 商店街イベント開催支援事業事務事業(受託者:鳥取商工会議所) 商店街振興組合等が実施するイベント開催等に係る申請書の受付、指導、審査会の開催等の活動を委託 2. 商店街振興組合等が実施するイベント開催等に要する経費の一部を補助する。 (1) 補助対象経費:謝金、旅費、会場借上料など (2) 補助率4/5(限度額:80万円)</p> <p>【事業の成果】 ・H23年度:11件(来場者数:41,482人) ・H24年度:10件(来場者数:35,266人) ・H25年度:9件(来場者数:37,695人)</p> <p>【今後の課題・方向性】 イベント開催による集客を商店街の売上増につなげるための取り組みを促していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	イベント数	220%	200%	113%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	定例的な中心市街地の情報発信、集客等に貢献しているものの、商店街等は財政基盤が脆弱であることから、継続性を担保するために市の関与が必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	中心市街地の情報発信、集客による賑わい創出、商店街を中心としたコミュニティの醸成につながっている反面、個店の売り上げ増加にはつながっていない。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	「鳥取市中心市街地活性化協議会」をはじめ、関係団体等と連携を図りながら、事業者等が民間の自由な発想に基づき、企画立案から実施までを迅速に進めており、効率的である。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	商店街振興組合等は、中心市街地の活性化、商業振興において一定の公共的役割を担っており、対象として適切である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き、積極的な事業者等に対する支援を行っていくことにより、中心市街地の賑わい創出、商業の振興、地域コミュニティの醸成を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002258	重点事業区分	リープロ5	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	インターネットショップ事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	直営
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	インターネットショップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-05

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市内の事業者、鳥取市産品
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市の物産振興や事業者の育成を図る。
手段 (どうするのか)	事業者が参加しやすい直営のインターネットショップを運営し、アフターフォローをしっかりとすることで事業者の育成と鳥取市産品の販売支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 インターネットショップの運営	平成24年度 インターネットショップの運営	平成25年度 インターネットショップの運営	平成26年度 インターネットショップの運営	平成27年度 インターネットショップの運営	
	年度別実績	6,808千円	インターネットショップの運営	インターネットショップの運営			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	10,557	18,424	19,873	0	19,305	
	直接経費 A	6,808	14,711	16,230	0	19,305	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,943	2,454	2,216	0	7,725
	一般財源	4,865	12,257	14,014	0	11,580	
人件費 B	3,749	3,713	3,643	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	年間売上高	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標	億円		0.15	0.35	0.55	0.75	0.95	
	実績			0.04	0.1	0.14	0	0			
	(指標の説明) 公式インターネットショップ「とっとり市」の年間売上高										
	2	出店店舗数	目標	店		250	310	370	430	490	
			実績			91	135	0	0	0	
(指標の説明) 公式インターネットショップ「とっとり市」へ出店する事業者数											
3		目標			0	0	0	0	0		
		実績			0	0	0	0	0		
(指標の説明)											

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市及び鳥取市の物産のイメージアップやブランド化を図る。 ・インターネットによる販路拡大・開拓の促進により、物産振興・産業振興を進める。 ・生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や新たなマッチングの充実を図る。 <p>【事業の成果】</p> <p>平成23年4月に開設以来、今まで、多くの関係者と鋭意取り組むことにより、新たな販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興に一定の役割を果たしている。</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>店舗加入促進と売上増加に向け、より魅力のある商品構成やページの作り込みなどを行う必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	年間売上高	27%	29%	25%		
	2	出店店舗数	36%	36%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興という目的から行政が運営する妥当性がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	販路機会の拡大や商品のブランド化、人材育成など本市の物産振興に有効と考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	売上も前年に比べ約1.5倍となり、確実に伸びているが、さらに高い費用対効果が求められる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	出店要件については、市内の事業者を対象として幅広く募集している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	巨大な市場である関東圏の顧客獲得に向け、コンテンツの認知を重点とした新たな広報戦略が必要。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002250	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域経済戦略推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	その他
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	地域経済戦略推進事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内企業等
意図 (どのような状態にするために)	本市の地域経済活性化の推進を図る。
手段 (どうするのか)	中小企業者等を対象とした各種支援制度の広報、各種セミナー等の実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成24年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成25年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成26年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	平成27年度 中小企業支援制度パンフレットの作成、セミナー・フォーラム等の実施	
	年度別実績	中小企業支援制度パンフレットの作成	中小企業支援制度パンフレットの作成しPRを実施 空き店舗実態調査、企業を訪問しての支援制度のPR				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,060	2,944	729	0	0	
	直接経費 A	310	2,201	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	2,201	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	310	0	0	0	0	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		セミナー・講座の参加者数	人	目標	20	40	40	40	40
	実績	0	20	0	0	0			
2		(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-20-3249</p> <p>【9次総の施策体系】 5102</p> <p>【予算の計上】 当初予算P118(経017)</p> <p>【事業の概要】 ・経済循環活発化推進コーディネーターによる市内企業の新商品開発・新技術開発、販路拡大の支援 ・本市の経済活性化を推進するため、中小企業等を対象とした各種支援制度等を広報するためのパンフレット作成。</p> <p>【事業の成果】 ・市内企業への支援パンフレット配布・説明等により、新商品開発、販路拡大への推進が図れた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 ・市内企業の経済活性化のため、引き続き支援パンフレットによる広報活動を行う必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	セミナー・講座の参加者数		50%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	パンフレットを多いに活用している企業が増加していることから、継続して行う必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	事業の成果の向上も見られ、有効であると考え。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	金融機関との連携を密にし、市内企業の支援を行うことから効率的であると考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	目的が市内企業の経済活性化を図るための支援であり、適切かつ公平であると考え。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	今後も現状のまま継続する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002256	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	物産振興事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	直営
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特産品、農産物加工品等
意図 (どのような状態にするために)	関西圏等県外での販売促進により商品の出荷を増やすとともに、地場産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	関西圏や姉妹都市のイベントなどへ出展し、PRや販売を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成24年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成25年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成26年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	平成27年度 関西圏のイベントなどへの出展 姉妹都市のイベントなどへの出展	
	年度別実績	827千円	1,467千円	2,005万円			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,211	5,413	5,022	0	1,526	
	直接経費 A	1,462	1,700	1,379	0	1,526	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,462	1,700	1,379	0	1,526
人件費 B	3,749	3,713	3,643	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	PRイベント来場者数/1回	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
			目標	人		0	0	500	1000	1000	
	実績			0	0	2000	0	0			
	(指標の説明) 県内外での1回当りのイベント来場者を増加させ、広くPRする。										
	2		目標			0	0	0	0	0	
			実績			0	0	0	0	0	
(指標の説明)											
3		目標			0	0	0	0	0		
		実績			0	0	0	0	0		
(指標の説明)											

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】	地域経済係 0857-20-3249
	【9次総の施策体系】	5102
	【予算計上の経過】	当初予算・P131(経043)
	【事業の概要】	本市の経済活性化を図るため、県外における物産の振興に取り組む。 (1) 阪神競馬場PR事業 (2) よこすかカレーフェスティバル出展事業 (3) HOT連携(姫路市、岡山市)交流事業 (4) 郡山市交流事業 (5) 関西圏での物産交流事業(大阪東成区) (6) 釧路大漁どんぼく出展事業 (7) 尼崎競艇PR事業 (8) 全国菓子大博覧会出展(広島市)
	【事業の成果】	各物産展において、鳥取市の観光PRと特産品等の販売を行い、毎年の出展を楽しみにして来られる方が増加しつつある。定着してきたと思われる。
	【今後の課題・方向性】	出展団体をもっと幅広く募り、多くの団体に販路拡大を図ってもらう必要がある。

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	PRイベント来場者数/1回			400%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取の特産品などを県内外へPRする場を設けるためにも市として応援する必要があると考える。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	商品のPRができているという点から、大いに成果はあると考える。まずは知ってもらうこと。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	姉妹都市などの交流には、鳥取市観光コンベンション協会に出店してもらっている点からしても、広く鳥取の商品がPRできていると思う。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	さらに鳥取市物産協会の会員を増やし、県内外への商品PRをする機会を持つ鳥取市ふるさと物産館へ出店を願うことが必要と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き観光・物産をPRする必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002252	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	食ブランド創出推進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成23年度 ~ 平成25年度
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	なし
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	外部委託
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	食ブランド創出推進事業			予算事業コード	01-06-01-02-41-23

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市民、プロ・アマの料理家、高校生等
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市特産食材のブランド化を図る。
手段 (どうするのか)	料理講習、レシピ本制作、「食」情報を発信する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成24年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成25年度 料理講習会の開催 レシピ本の作成 「食」の情報発信	平成26年度 鳥取で捕獲等されるジビエの消費拡大・販路開拓の推進 塩鯖を鳥取のご当地食材として新規メニューを開発する	平成27年度	
	年度別実績	料理講習会の開催 ① H23.10.2開催 ② H23.11.23開催 ③ H24.1.15開催 「新・鳥取の家庭料理」5000部発行 「食」情報の発信3回	料理講習会の開催 ①H24.9.26開催 ②H24.11.6開催 ③H24.12.2開催 「新・鳥取の家庭料理」2000部発行 「食」情報の発信3回	親子で料理コンテストの開催 H25.8.6開催 鳥取の食材「塩サバ」を活用した料理コンテストの開催 H25.9.23開催 ジビエ料理の開発			
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)	5,571	5,108	3,407	0	0	
	直接経費 A	4,821	4,365	2,678	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	1,348	854	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	4,821	3,017	1,824	0	0
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		・ご当地グルメの参加店舗数	店	目標	0	0	20	25	25	
			実績	0	0	22	0	0		
	(指標の説明) ・ご当地グルメ商品をPRする店舗数									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】	地域経済係 0857-20-3249
	【9次総の施策体系】	施策No.5102
	【予算計上の経過】	当初予算・P121(経023)
	【事業の概要】	鳥取市の「食」に焦点を当て、地元食材を活用したコンテストの開催、害獣といわれるジビエ肉を身近に感じてもらうための普及啓発・ジビエメニューの開発など戦略的に行う。また、新メニューとして開発された「塩鯖どんぶり」を鳥取のご当地メニューとして発信していくためのイベント開催やHPの開設などを行い、全国へその活動を発信することにより、鳥取市の食を核とする地域ブランドの強化・充実を図り、本市の地域経済活性化(観光産業の振興、物産振興、雇用創出)に繋げていく。
	【事業の成果】	① 親子で一緒に料理を作るコンテストを開催・コミュニケーション、食育の推進が図られた。 ② ジビエ肉の販売促進・情報発信、「森の贅沢 ジビエフェア」開催 ③ 「塩サバ」料理コンテストの開催、「SHIOSABAR」の開催
【今後の課題・方向性】	イベント等を通して地元食材の食べ方、活用方法などをPRしていく必要がある。地元がもっと盛り上げる。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	・ご当地グルメの参加店舗数			110%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地元食材の良さをPRするため、さまざまなイベントを通して広く市民等に知らせるためにも必要なことである。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	新商品を開発したり、新たなメニュー開発を行うなど鳥取市内の店舗が一緒になって地元食材のPRに努めるなど成果が見られる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	3団体がそれぞれの特徴を活かして、事業展開を行っており効果は得られていると考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	最も事業推進に相応しい団体への補助であり、引き続き事業を行う上で適当な団体と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	引き続き事業を継続する必要がある。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002262	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	卸売市場振興事業(市場管理)		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市公設地方卸売市場条例
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	施設管理
	起業件数		31件	25件	運営方法	指定管理
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名	業務委託費			予算事業コード	05-01-01-01-04-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市公設地方卸売市場
意図 (どのような状態にするために)	生鮮食料品等の取引の適正化及び流通の円滑化を図り、市民生活の安定に資する。
手段 (どうするのか)	地方卸売市場の適正かつ健全な運営の確保

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	・施設、設備の維持管理に関する業務 ・市場取引の公正かつ円滑な運営に関する業務	
	年度別実績	取扱高 14,769百万円	取扱高 13,609百万円	取扱高 13,099百万円			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	30,094	30,094	30,073	0	28,090	
	直接経費 A	27,845	27,866	27,887	0	28,090	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	27,845	27,866	27,887	0	28,090
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	2,249	2,228	2,186	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	取扱高	百万円	目標	16100	16150	16150	16150	16150
				実績	14769	13609	13099	0	0
	(指標の説明) 卸売業者及び関連事業者の取扱高								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P369(公001)</p> <p>【事業の概要】 公設地方卸売市場の業務を指定管理者である協同組合鳥取総合食品卸売市場に対し、管理運営業務を委託する。</p> <p>【事業の成果】 公設地方卸売市場の業務を指定管理者に委託することにより民間活力の活用による効果的かつ効率的な施設運営を行った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	取扱高	92%	84%	81%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	鳥取市の生鮮食料品等の流通拠点であり、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、市の関与は必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	市の施設である市場施設について、設置目的を効果的に達成できる指定管理者制度を導入し、成果の向上につながっている。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営ができています。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	公の施設として、公平に施設利用の確保に努めている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である公設市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002268	重点事業区分	-	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	卸売市場振興事業(市場活性化)		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	市場活性化事業補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名	市場活性化事業費			予算事業コード	05-01-01-01-04-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市公設地方卸売市場
意図 (どのような状態にするために)	公設市場の役割を広く市民に紹介するとともに、地産地消の推進を図りながら開かれた市場を目指す。
手段 (どうするのか)	イベント事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	市場まつりの開催 平成23年11月20日実施	市場まつりの開催 平成24年11月18日実施	市場まつりの開催 平成25年11月17日実施			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,250	1,243	1,229	0	500	
	直接経費 A	500	500	500	0	500	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	500	500	500	0	500
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	750	743	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		来場者	人	目標	2500	2500	2500	2500	2500	
			実績	1800	3000	8000	0	0		
	(指標の説明) イベント来場者数									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P 3 6 9 (公 0 0 2)</p> <p>【事業の概要】 指定管理者である協同組合鳥取総合食品卸売市場が行う活性化イベントに補助する。</p> <p>【事業の成果】 市場に市民を呼び込むイベントを行うことにより、市場の役割等を周知し、市場の活性化を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 公設市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すため今後も継続して実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	来場者	72%	120%	320%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市場に市民を呼び込むイベントを実施することにより、市場の役割を紹介し、市場の活性化を図ることができる。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	事業継続することにより、市場に対する理解を図ることができる。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	一過性ではなく、継続することにより高い費用対効果が得られる。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市場の管理運営を受託している指定管理者に補助することが効果的である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	公設市場の場所も知らない市民も存在するなか、市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すために、本事業は継続すべきである。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002933	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	新規創業・開業支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	01	国内外に躍進する、競争力のある産業をつくる		根拠法令、根拠計画等	鳥取市ソーシャル・コミュニティビジネス支援補助金交付要綱 鳥取市新規創業・開業支援事業補助金交付要綱
施策	5103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	起業件数		31件	25件	運営方法	補助金交付
	インターネットショップ出店累計数		91店	500店	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	新規創業・開業支援事業費		予算事業コード	01-06-01-02-54-02	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	個人事業者、団体
意図 (どのような状態にするために)	新たなビジネスを始める創業者に支援し、地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	創業に要する経費に対して補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績			補助件数3件	補助件数3件	補助件数3件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	1,729	0	3,000	
	直接経費 A	0	0	1,000	0	3,000	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	1,000	0	3,000
人件費 B	0	0	729	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	起業件数	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		(指標の説明) 起業した件数	件	目標	0	0	3	3	3
			実績	0	0	1	0	0	
	2		目標	0	0	0	0	0	
		(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
	3		目標	0	0	0	0	0	
(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0		

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 商業振興係 0857-20-3222</p> <p>【9次総の施策体系】 5103</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P239 (経039)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1. 創業事業</p> <p>(1) 対象者 市内において起業後1年未満の者 (起業にあたり、商工団体の指導のもと事業計画を作成し、引き続き経営指導を受けている者)</p> <p>(2) 対象事業 小売業、卸売業、サービス業 (飲食業、フランチャイズ事業、風俗営業は除く)</p> <p>(3) 対象経費 人件費、広告宣伝費、賃借料、委託費</p> <p>(4) 補助額 正規雇用者1人につき500千円(上限1000千円)</p> <p>2. ソーシャル・コミュニティビジネス事業</p> <p>(1) 対象者 市内に居住している個人又は市内に事務所がある企業、団体</p> <p>(2) 対象事業 地域の自立的持続的な発展に寄与する起業</p> <p>(3) 対象経費 事務所開設費、備品購入費、調査研究費、広告宣伝費、謝金</p> <p>(4) 補助率 3分の2(上限1000千円)</p> <p>【事業の成果】 新たな事業者を掘り起こし、新規創業・開業を行う者を支援することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 国においても創業に対する支援を重視しており、今後とも継続して実施していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	起業件数			33%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>目的の妥当性</p> <p><small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	新規創業や地域課題を解決するソーシャル・コミュニティビジネスの起業に対する支援であり、地域の活性化、雇用の創出に寄与するものである。
<p>事業の有効性</p> <p><small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	国に類似事業があるが、市としても創業に対する支援は必要と考える。
<p>資源投入の効率性</p> <p><small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	多くの雇用創出は難しいが、社会的課題の解決の観点から高い波及効果が期待できる。
<p>サービスの公平性</p> <p><small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	外部委員を含む審査会において審査しており、公平性を確保している。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	国においても創業に対する支援を重視しており、今後とも継続して実施していく。	